

東広島市子ども・子育て支援事業計画（第2期）における
子ども・子育て支援法に基づく「量の見込み」と確保方策の達成状況（令和5年度）

1. 教育・保育

事業	計画		実績	
	量の見込み	確保方策	利用量	確保量（定員）
幼児教育	1,911人	2,420人	1,389	2,201
保育	5,183人	5,974人	4,847	5,923

（令和5年4月1日現在）

【評価】

保育においては、ほぼ計画どおりの定員を確保することができたものの、市中心部において利用希望が集中するとともに、一年を通して入所希望者が増加し、入所できていない現状がある。すべてのニーズに答えられていない状況もあることから、受け皿の確保に向け、継続的な取り組みが必要である。

2. 地域子ども子育て支援事業

事業	計画		実績	評価
	量の見込み	確保方策		
利用者支援事業 （地域すくすくサポート等）	19事業（14施設）	19事業（14施設）	19事業（14施設）	計画通り達成できた。
地域子育て支援拠点事業 （地域子育て支援センター）	120,527人	120,527人	93,251人	新型コロナウイルスの影響により、計画よりも減少しているが、回復傾向にある。
妊産婦健康診査	32,053人回	32,053人回	21,995人回	妊産婦に対して必要な健診を実施することができた。
乳児家庭全戸訪問事業	1,673人	1,673人	1,301人	見込みよりも乳児数は少なかったが、訪問率は99.3%と高い割合で実施できた。
養育支援訪問事業	810件	810件	662件	必要なケースについて、必要な指導・助言を行うことができた。
子育て短期支援事業 （ショートステイ、トワイライトステイ）	36人日/年	36人日/年	66人日/年	新型コロナウイルスの5類移行もあり、利用が向上している。
一時預かり事業 （保育所（園）における一時預かり）	10,371人回/年	10,371人回/年	6,218人回/年	新型コロナウイルスの影響により、計画よりも減少しているが、回復傾向にある。
一時預かり事業 （幼稚園在園児）	84,773人回/年	84,773人回/年	51,277人回/年	新型コロナウイルスの影響により、計画よりも減少しているが、回復傾向にある。
一時預かり事業 （ファミリー・サポート・センター事業）	2,357人回/年	2,357人回/年	1,742人回/年	利用量は各年度によってばらつきがみられるが、令和5年度においては定期的な利用が減少したため、計画を下回る実績となった。
病児保育事業	3,890人日/年	3,890人日/年	1,387人日/年	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画よりも減少しているが、回復傾向にある。
延長保育事業	2,001人	2,001人	2,112人	計画を上回る確保ができた。
放課後児童クラブ （放課後児童健全育成事業）	2,880人	2,940人	3,456人	計画を上回る確保ができたが、地域によっては待機が発生・増加しており、継続して受入施設の確保が急務となっている。

（令和5年度）